

## パワーメータの定期校正について

### パワーメータの校正およびその校正周期

校正とは標準器、標準試料等を用いて計測器の表す値と、その真の値との関係を求めることです。（JIS C 1002）パワーメータは時間経過に伴い指示値に変化が生じることがあります。

主な要因として吸収体の汚れ・損傷・劣化（経時変化、熱や紫外線の影響など）による吸収特性の変化が挙げられます。特にレーザ加工の現場では過酷な条件下（使用方法や環境）で使用され、気が付かないうちに指示値が変化していることがあります。信頼性のある測定器として維持をするには定期的な校正が重要で必要不可欠になります。

オフィールジャパンは、信頼性のある測定を維持していただくために1回／年の定期校正を推奨しております。校正の周期は法令や規格で定められたものではありません。一般的に1回／年を推奨しておりますが、運用状況（レーザ、測定条件、使用時間、環境）によってお客様に判断していただきます。また、校正後は一定期間性能が保証されるものではありません。校正は標準との比較で値付されます。校正の結果が良好であれば、前回の校正からの測定が良好であったであろうという妥当性の確認になります。

校正精度（確度）と測定精度は別の問題になります。いくら精度よく校正がなされていても、誤った方法や悪条件下では測定の信頼性は低下します。このような場合、改善が必要となります。校正や運用について不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

### 世界最大級のレーザパワーメータ校正施設 国内キャリブレーションセンター

株) オフィールジャパンでは、お客様にとってより信頼のおけるキャリブレーションサービスを提供するため、2002年4月品質保証の国際規格である ISO9001:2000（現在はISO9001:2008に移行）の認証を取得致しました。

弊社では、より一層の質の高いキャリブレーション・サービスを提供していくことが、技術革新の進む光産業における恒久的なテーマであると考え、認証取得に至りました。



登録活動範囲：  
レーザ出力測定器  
の修理及び校正



OPHIR 本社

株式会社オフィールジャパン キャリブレーションセンター TEL:048-646-4151

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-384 E-mail: [calib@ophirjapan.co.jp](mailto:calib@ophirjapan.co.jp)

<http://www.ophiropt.com/laser-measurement/jp/calibration>